

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成30年10月29日

和泉市長 あて

団体名 内田町ボランティア 蛍の会

代表者名 田中 数也

所在地
電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 蛍の放流・鑑賞会
2. 事業の概要 蛍を通じて、子どもから大人の方に自然の大切さを肌で感じてもらおう。また、高齢者の方々には、昔の子どもの頃を思い出していただき、少しでも自然環境に目を向けてもらおう。
3. 事業費総額 474,000円
(うち、対象経費 474,000円)
4. 交付希望額 237,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	ウチダチョウボランティア ホタルノカイ		
団体名	内田町ボランティア 蛍の会		
市内事務所の 所在地			
	電 話		FAX ()
フリガナ	タナカ カズヤ		
代表者氏名	田中 数也		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ		電 話 ()
			FAX ()
設 立 年 月	平成 15 年 5 月	主な活動地域	内田町ひつじ公園 小川
会報等の発行	有 (回発行) ・ ☐ 無	会員数	20人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
団体の目的	開発や造成工事などで自然環境の悪化が進行し、幼少期にこの地域で見られた蛍が全く見れなくなりました。そこで、もう一度この地域から蛍が見れるようにし、少しでも自然環境の改善に関心をもってもらう活動をしています。		
主な事業内容	年間を通じて、小川の清掃を行い蛍の餌となるカワニナや、メダカ、ドジョウを放流し年に一度、蛍の放流・鑑賞会を実施。		
主な活動の実績	活動当初はこの地域に蛍が全く見られなかったものの、現在数は少ないが、自生しています。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額 (円)
	28	ちょいず	201,300 円
	29	ちょいず	247,172 円
	30	ちょいず	216,900 円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	蛍の放流・鑑賞会	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 近年、和泉市では開発や造成工事が進み、住民が増加していますが、その一方で自然環境が悪化しており、以前なら多く見られた蛍が姿を消しつつあることに危機を感じています。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 イベントを通じて、世代間の交流が生まれ、蛍の幻想的な乱舞を肌で感じてもらうことで自然環境への関心をより一層深めてもらい、自然環境の改善につなげていくことで、将来的には、蛍が自生出来るような環境になればと考えています。	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者） すべての市民、他府県の方々 参加予定者数 2,000 人 （事業実施期間） 平成31年6月中旬（日は現在未定） （事業実施場所） 内田町三丁目ひつじ公園 小川 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 参加者自らの手で蛍の放流を行っていただき、蛍をより身近に感じてもらうことで、自然環境に関心をもってもらうようにします。 また、積極的に河川等の整備を行っていきます。来場者が年々増えているので、公共交通機関の利用について周知をしていきます。	
事業スケジュール	時期 （月） 通年	内容 小川清掃 蛍の幼虫を放流 カワニナの管理 蛍の放流・鑑賞会（6月） イベント等

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 蛍の放流・鑑賞会

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	237,000 円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	170,000 円	募金額並びにイベント収益費
自主財源	67,000 円	町会協力費 50,000 円 団体負担金 17,000 円
合 計	474,000 円	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
原材料費	250,000 円 5,000 円	源氏ホタル幼虫 1,000 匹 @250 円 セメント材
報賞費	4,000 円	講師謝礼
委託料	70,000 円	駐車場誘導・警備費
消耗品費	120,000 円	ホタル方流用コップ、イベント用品、ランタン
食料費	6,000 円	飲料水 @200 円×30 人
役務費	4,000 円	ボランティア保険代（30 名分）・指定ゴミ袋
備品費(対象経費)	15,000 円	テント
備品費(対象外経費)		
合 計	474,000 円	
対象経費	474,000 円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

自主財源及び協賛金等を増やして、事業を実施します。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。